



長野県議会6月定例会

地域創生・地域DXの推進を

一般質問



勉強会を通じてこの取組を全県に広める支援を行っている。現在、類似の事例は8自治体に広がり、地域の実情に即した方法で進んでいる。

自動運転の社会実装

一般質問において、地域創生・地域DXの推進について質問しました。

また、林業の活性化について、及び男女共同参画社会づくりの促進について県の対応を伺いました。

働き方の環境整備

【丸山】塩尻市では、時間や場所に制約がある人々の就業機会を広げる「KADO」プロジェクトを推進しており、こうした取組を全県に広めていくべきと考えるがいかがか。

【采沢産業労働部長】塩尻市の「KADO」は、子育て中の女性や障がいを持つ方など、労働時間や働く場所に制約のある方の活躍の場を地域に創出する手法として県もその有効性を認めている。令和5年度より市町村向けの

勉強会を通じてこの取組を全県に広める支援を行っている。現在、類似の事例は8自治体に広がり、地域の実情に即した方法で進んでいる。

市町村ごとのDX促進の取組

【丸山】県全体のDX（デジタル技術でしくみを変えること）促進のためには、市町村ごとの取組が必要と考え、県の施策を伺う。

【中村企画振興部長】県全体のDXのために市町村のDX促進は重要であり、今年3月に策定した「長野県DXアクションプラン」においても「市町村行政事務DXの促進」を掲げている。全市町村が参加する協議会を活用し、引き続き共同で情報システムの実証や調達・利用に取り組みほか、「スマート窓口（書かない窓口等）」の実現に向けたロードマップを示している。外部のデジタル人材の派遣など市町村の伴走支援を今年度は22団体から30団体に拡大する。

地方公共団体金融機構と総務省が実施する強化事業による有識者のアドバイザー派遣や、情報システムの導入等で活用できる地方債など国の制度を周知し、必要な支援を行っていく。



林業の活性化について

県産材の利用促進を

県産材の利用促進について

【丸山】本年3月に「信州の豊かな森林と環境を守る県産材利用促進条例」が施行されたが、これを踏まえ、県は県産材の利用促進にどうつなげていくかを伺う。

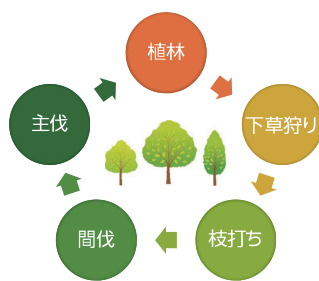
【根橋林務部長】商業施設などの木造化を重要施策と位置づけ、補助金上限を6倍の3000万円に引き上げてさらなる推進を図っている。さらに、関係5団体と「建築物木材利用促進協定」を締結し、ゼロカーボン社会の実現に向けた取組を加速する。また、現行の「県産材利用方針」の抜本的な見直しを進めており、建築分野にとどまらず土木施設等幅広い分野での活用を努めていく。

県産材の支援対象について

【丸山】県産材の活用を促進するため、認証された木材だけでなく、明らかに県産材とわかる木材についても補助の対象とすべきと考えるがいかがか。

【根橋林務部長】現在、「信州木材認証製品」を補

助対象としている。小規模事業者には、認証取得に必要な技術や設備などに課題を抱えるケースも見受けられるので、現場に寄り添った支援を実施していく。



地域ぐるみの里山整備にむけた県の支援は

【丸山】山火事防止、鳥獣被害対策に有効な里山整備について伺う。

【根橋林務部長】県では、里山の整備や利用に取り組む地域を「長野県ふるさとの森林づくり条例」に基づき「里山整備利用地域」に認定し、支援してきた。現在の第4期森林税では、レクリエーションや健康づくり、観光拠点などにも活用可能な「開かれた里山」の整備にも取組を拡大しており、引き続き地域ぐるみの活動への支援を行っていく。

【丸山】第4期森林税の活用の主な事業として「再造林の加速化」があるが、昨年度は目標に達していない。今年度は第4期の折り返しの年である。今後どのように取り組んでいくか伺う。

再造林の低迷改善を

【丸山】第4期森林税の活用の主な事業として「再造林の加速化」があるが、昨年度は目標に達していない。今年度は第4期の折り返しの年である。今後どのように取り組んでいくか伺う。

【根橋林務部長】再造林の前提となる主伐の取組に地域差があることで、目標に達していない。再造林に係る標準的な経費の全額補助に加え、急傾斜地の苗木運搬に使用する架線の設置・撤去費用や植栽時に障害となる林地残材の搬出費用についても支援を行っているところ。より積極的に林業事業者と意見交換を行い、地域課題の確かな把握をし、各地域振興局の林業普及指導員による支援につなげ、主伐・再造林への機運を高め、目標達成に向けて全力で取り組んでいく。



男女共同参画社会づくりのさらなる促進を

条例や計画の策定を

【丸山】 県民の男女共同参画への認識を促進するためには、条例や計画の策定が有効と考える。県内でまだ未策定の町村に対し県として支援はどうか。

【直江県民文化部長】 県内には、条例、計画とも未策定の自治体が13ある。県ではヒアリングや先進事例の紹介を通じて、柔軟な導入の支援や助言をしていく。

地域活動への女性参画促進

【丸山】 長野県は自治会などの地域団体での女性の比率が低い。県の取組を伺う。

【直江県民文化部長】 地域活動への女性参画促進では、固定的な性別役割意識の解消と課題共有のため、セミナーや出前講座、意見交換会を開催。また、市町村ごとのジェンダーギャップの可視化を通じて、自主的な取組を促すとともに「私のアクション」未来のNAGANO創造県民会議」とも連携しながら取組を進めている。

県全体の男女共同参画の意識を高める取組を

【丸山】 県内全域に対して、先進事例の紹介や活用を進めるべきと考える。県の取組について伺う。

【直江県民文化部長】 市町村の事例として「女性視点による防災力向上」などの公表や、働き方改革に取り組み県内企業の事例を公表して活用を呼びかけている。また、「はたらく女性の異業種交流会」開催など情報共有の場を提供することで、県全体の意識改革と行動変容につながる取組が広がるよう努める。

危機管理建設委員会で質問しました

- ・危機管理委員会
- ・南海トプフ
- ・巨大地震対策推進地域の追加指定について



建設委員会

- ・国が進める「洪水浸水想定区域図」の作成状況
- ・「流域治水」の推進
- ・信州まちづくりデザインスクールの開講
- 等について質問しました。

活動記録

[2025年4~6月 一部を抜粋] 主催者、地区役員の方々や市民の皆様と懇談し、ご意見を伺いました

4/16(水)	綿半ウッドパワー現地視察(片丘)
4/18(金)	松代大本営地下壕及び資料館視察(長野市)
4/19(土)	「脱原発」小出裕章講演会(塩尻市)
4/22(火)	塩筑地区更生保護女性会総会
4/25(金)	長野県建築士事務所協会松筑支部総会 「川を活用したまちづくり」若ヶ谷充講演会(松本市)
4/26(土)	塩筑地区統一メーデー/塩尻市スポーツ協会総会 信州塩尻農業公園 チロルの森再オープン視察
5/ 8(木)	会派視察 core塩尻/自動運転バス試乗
5/11(日)	塩尻市ファミリースポレクフェスティバル
5/14(水)	(県)シニア大学松本学部入学式 篠ノ井線松本地域活性化協議会総会(安曇野市)
5/18(日)	洗馬地区春季スポーツ交流大会 教育ドキュメンタリー「夢みる小学校」映画上映(塩尻市)
5/19(月)	会派視察 有明高原寮(少年院)視察(安曇野市)
5/23(金)	木曾漆器工業協同組合総会(楡川)
5/26(月)	洗馬農業協同組合総会
5/27(火)	環境文教委員会視察に地元議員として参加(中信地区)
5/29(木)	塩尻市観光協会総会
5/30(金)	塩筑地区労福協総会
6/ 6(金)	会派中信地区管内視察(1)
6/ 7(土)	木曾漆器祭・奈良井宿場祭開祭式
6/ 9(月)	産業観光企業委員会視察に地元議員として参加(合庁)
6/11(水)	松本地域振興局管内県施設懇談会
6/17(火)	会派中信地区管内視察(2)
6/21(土)	塩尻東公民館ほたる音楽祭
6/22(日)	しおじり本の寺子屋「届く言葉」内田樹講演会
6/29(日)	しおじり本の寺子屋「地方都市の活性化と景観・公共空間のデザイン」柴田久講演会

会派視察

『自営型テレワーク×公設クラウドソーシング「KADO」+地域人材を起点とした自動運転/地域DXの推進』の取組をcore塩尻で調査し、一般道において自動運転車両に試乗しました。



塩尻市自動運転バス

5月8日



木曾漆器祭・奈良井宿場祭

7日の「開祭式」では、伝統工芸のさらなる発展についてご挨拶と意見交換をさせていただきました。8日は奈良井宿で伝統行事の「お茶壺道中」が賑やかに行われました。

6月7、8日

会派 中信地区視察(1)

農林関係の管内視察を行いました。

- ① (株)アスピア新社屋(県産材活用)
- ② 安曇野みらい農園(農福連携)
- ③ (県)須砂渡灌漑(施設改修)
- ④ (県)林業総合センター(塩尻)
- ⑤ 朝日村圃場(風食被害対策)
- ⑥ 塩尻市今村堰(防災減災対策)



6月6日



会派 中信地区視察(2)

建設関係の管内視察を行いました。

- ① 母沢堰てい改良(塩尻)
- ② 上今井洗馬線道路改良
- ③ 片丘~棧敷道路改良
- ④ 松本平広域公園競技場整備
- ⑤ 八景山 橋梁整備(松本)
- ⑥ 富田橋 橋梁整備(安曇野)

6月17日

扉を開けて

県議会議員となり1期4年のうち半分が過ぎました。折り返しの2年間も頑張ります。

今年度は危機管理建設委員会に所属しています。気候変動や頻繁に起こる災害に向けての対策が急務です。水害や地震等における想定地域の共有を県と市町村は情報を密にしていけることが大切であり、県議会としても、住民の皆様迅速に伝わるように働きかけてまいります。



9月
定例会
日程(予定)

- ▶9月25日 開会
- ▶9月30日~10月3日 一般質問及び質疑
- ▶10月6日~9日 各委員会
- ▶10月10日 閉会



このチラシは「FSC®森林認証紙」を使用しています。